

消 予 第 158 号
令和 6 年 5 月 13 日

自治会・町内会長 様

横浜市 消防局
予防課長 川島 正裕

防火・防災体験会についての御案内について

日頃から、地域の防火防災に御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、火災や地震、風水害等の近年頻発する自然災害が発生した際には、一人ひとりの命は自らが守る「自助」、地域で助け合う「共助」が大変重要となります。

そこで、地震や風水害の怖さを身近に感じていただくとともに、火災が起こった際の初期消火として大変有効である初期消火器具の取り扱いや災害時の適切な行動について、学んでいただく防火・防災体験会を開催します。

ぜひ、本体験会に御参加いただき、地域の防火・防災活動に還元していただきたく、御案内申し上げます。

なお、今回の体験会は、これまで横浜市の初期消火器具整備費補助金を利用して地域に初期消火器具を設置または更新した自治会町内会を中心に御案内をさせていただいておりますことを、ご承知おきください。

1 日時

(1) 令和 6 年 6 月 21 日（金）13時00分から15時30分まで

(2) 令和 6 年 6 月 22 日（土）13時00分から15時30分まで

※ 両日同一の内容ですので、ご希望の日時で御参加ください。

2 場所

横浜市民防災センター（神奈川区沢渡 4 - 7）

※ 裏面参照

3 申込人数

各自治会・町内会 2 名まで、各回 60 名までとさせていただきます。

裏面あり

4 実施内容

<p>スタンドパイプ式初期消火器具取扱訓練</p>	<p>大地震などの際に、木造密集地域における火災から延焼を防ぐためのスタンドパイプ式初期消火器具の取り扱いについて学びます。</p>	
<p>地震・火災体験ツアー</p>	<p>地震・火災体験ツアーでは、災害シアター、地震シミュレーター、火災シミュレーター、減災トレーニングルームの4つの体験が行えます。</p>	
<p>座学</p>	<p>初期消火器具を使用した訓練の実施方法やよこはま防災eパークを活用した救急の座学を実施します。</p>	

5 申込方法

申込用紙（別紙）を

①横浜市消防局予防課メールアドレス (sy-yobo@city.yokohama.lg.jp)

または

②FAX (045-334-6610)

でお送りください。

※ 申込用紙の内容をメール本文に直接入力し、お送りいただくことでの申し込みも可能です。

6 申込期間

各開催日の2日前まで

(締め切り後も定員に余裕がある場合は、申し込みを受け付けます。)

7 その他

(1) 気象警報の発令等により、急遽中止になる場合については、電話にて御連絡いたします。

(2) 動きやすい服装で御参加ください。また、公共交通機関の御利用をお願いします。

※ 駐車場の御用意はございません。



横浜駅西口より徒歩 10分

TEL 045-312-0119

FAX 045-312-0386

【担当】

横浜市消防局予防課 坂詰・岡田

TEL:045-334-6406

FAX:045-334-6610

E-mail:sy-yobo@city.yokohama.lg.jp

防火・防災体験会申込書

1 自治会町内会名

区：_____ 自治会・町内会：_____

(例) 区：保土ケ谷区 自治会・町内会：横消町内会

2 参加希望日(希望する日時にチェックしてください。)

6月21日(金) 13時00分から15時30分まで

6月22日(土) 13時00分から15時30分まで

(例) 6月21日(金) 13時00分から15時30分まで

6月22日(土) 13時00分から15時30分まで

※ 受講決定通知は送付いたしません。希望日にお越してください。
参加日の調整が必要な場合のみご連絡いたします。

3 参加予定人数

_____人

4 連絡担当者及び連絡方法

TEL：_____

Mail：_____

※ 参加日の調整や研修会の中止について、御連絡を差し上げることがあります。
※ いただいたご連絡先やメールアドレスについては、本体験会に関するご連絡以外で利用することはございません。

5 その他(連絡事項がありましたら、ご記載ください)

【担当】

横浜市消防局予防課 坂詰・岡田

TEL:045-334-6406

FAX:045-334-6610

E-mail:sy-yobo@city.yokohama.lg.jp